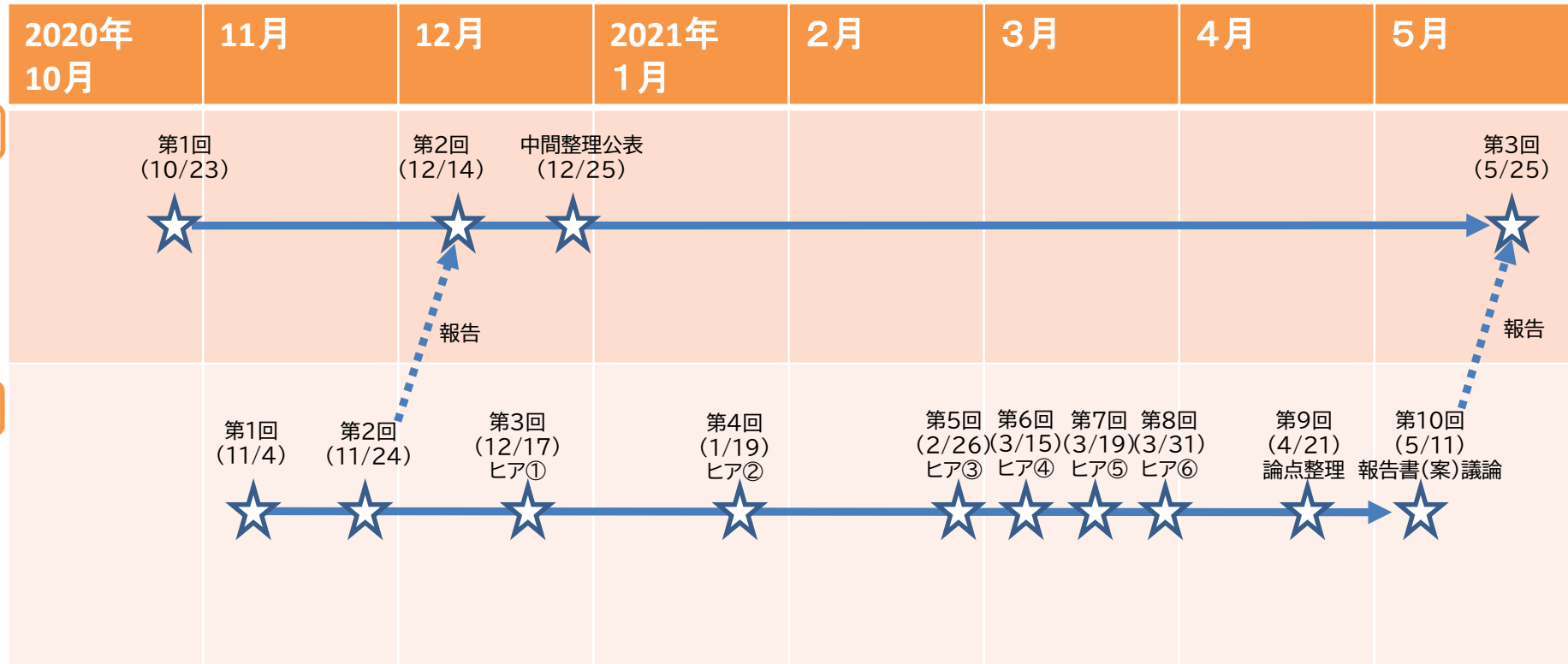


# 検討の経緯と今後のデジタル政策の方向性(案)

---

- 2020年10月本懇談会を立上げ、同年12月25日、中間整理を公表。
- 2020年11月WGを立上げ、2021年5月まで計10回のWGを開催。自治体、事業者・業界団体、消費者団体、有識者などから幅広くヒアリングを実施。



## ポストコロナ時代のデジタル社会像

- 新型コロナウイルス感染症拡大の中、我が国の行政や社会のデジタル化の遅れが改めて課題として顕在化。
- デジタル化の遅れに対応するため、政府は、IT基本法の全面見直しとデジタル庁設置の方針を決定。その中で、「誰一人取り残さない」「人にやさしいデジタル化」を進め、さらに、デジタル技術とデータの活用により、国際競争力の強化、経済発展の実現を図ることとしている。
- このようなデジタル社会形成に向けては、サイバー空間上で課題の発見・解決を図るなど様々なニーズに対応することが肝要であり、そのツールとなるIoT、AI、クラウドコンピューティング等のデジタル技術やインフラの一層の高度化と安全性の確保が必要。
- 今後の具体的な施策の立案・実施においては、以下の3区分の課題について、相互に整合性を図りながら取り組むべき。

### 3区分の課題

#### ① 供給面

デジタル技術・インフラの開発・提供・維持、  
新規サービスの創出や市場の開拓

#### ② 需要面

行政や企業等によるデジタル技術の導入

#### ③ 受容面

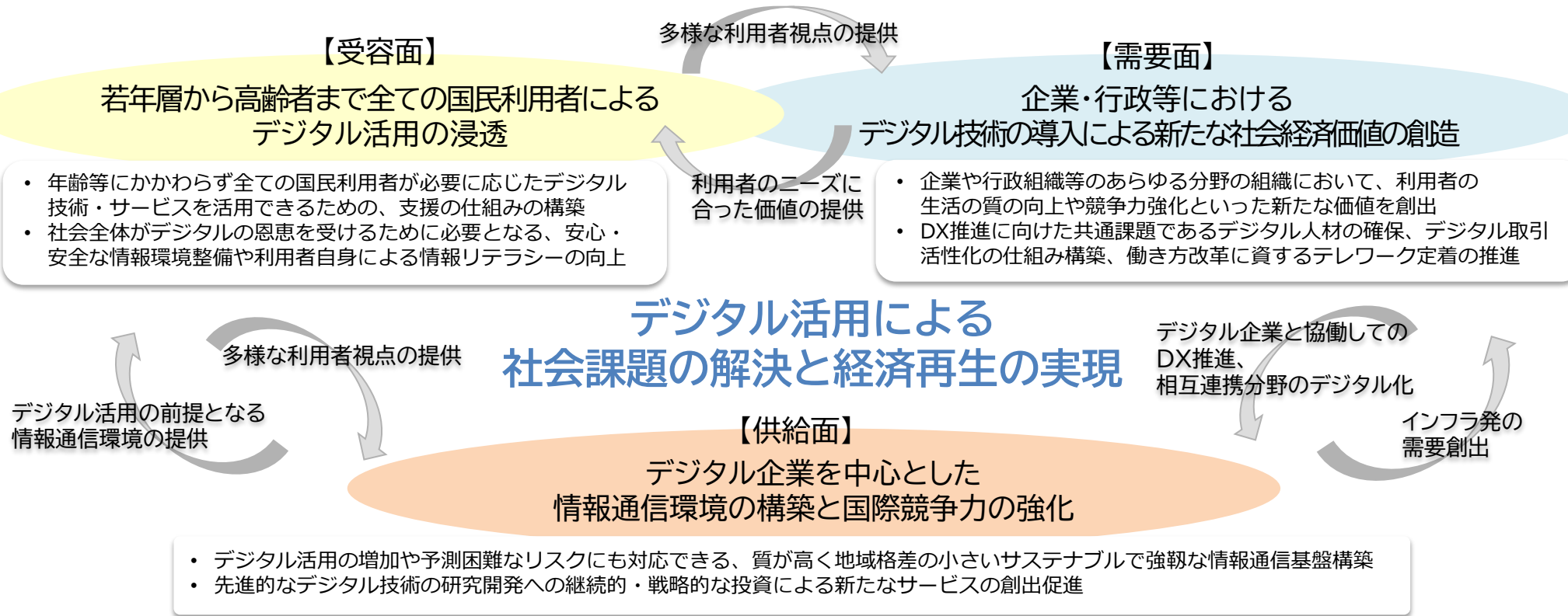
利用者によるデジタル技術の活用

### 本懇談会・WGにおいて指摘された課題の例

- 光ファイバや5Gといった高度なネットワークがいつでもどこでも利用できるよう整備する必要がある。
- リモート社会にも対応可能なビジネスモデルを変革するようなDX投資を促進すべき。新たなサービスの創出には、インフラに加えてバックエンドの開発等のデジタル技術全体のバランスや多様性が重要であることに留意しつつ、多様なステークホルダーを巻き込み市場を拡大する意識が重要。
- Beyond 5G等の最先端技術への研究開発投資の促進、研究開発成果・デジタルインフラ・ソリューションの国際展開等の推進、安全・安心かつオープンなグローバルICT環境の整備、カーボンニュートラルに向けたグリーン化の推進、サイバー空間におけるセキュリティの充実・強化、クラウドサービスの積極的活用や公正競争環境の整備などの課題への取組が必要。
- UI/UXに十分配慮しながらデジタル技術の導入に取り組む必要がある。
- 短期的には行政やユーザ企業のデジタル人材の充実化、ベストプラクティスの共有、中長期的な観点からはデジタル人材の配置の適正化・処遇の改善・育成への取組が必要。
- NPOを含む民間や準公共部門におけるデジタル化の支援、データ利活用・標準化等を進める必要がある。
- 安心・安全な情報環境を整備するとともに、全ての国民が、自由な情報発信を行い、有用な情報に手頃な対価でアクセスすることができる環境をデジタル及びアナログの両面から整備することが必要。
- そのためには、例えば、高齢者を対象としたデジタル活用へのアクセス支援、情報モラル・リテラシー向上支援、違法・有害情報等への対策、テレワークによる多様な働き方の支援等に総合的に取り組む必要がある。

## 基本的考え方

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による社会の抜本的变化に対応し、デジタル活用により社会課題の解決と経済再生を実現するため、以下の3つの観点から今後の取組の基本的視座とする。



## 重点施策

社会全体のデジタル変革(DX)を進めるために一体的に取り組むべき5つの施策

1	2	3	4	5
国民へのデジタル活用浸透に向けた支援強化	企業・行政等のデジタル変革の推進	安心・安全で信頼できるサイバー空間の確保	高度かつ強靱な情報通信環境の構築	最先端デジタル技術への戦略的投資の推進とグローバル連携の強化

## (受容面)

若年層から高齢者まで  
全ての国民利用者による  
デジタル活用の浸透

## (需要面)

企業・行政等における  
デジタル技術の導入による新たな  
社会経済価値の創造

## (供給面)

デジタル企業を中心とした  
情報通信環境の構築と  
国際競争力の強化

### 国民へのデジタル活用 浸透に向けた支援強化

- ✓ 包括的なデジタル活用  
支援推進事業への取組
- ✓ 若年層向けリテラシー施策  
のオンライン化・情報共有
- ✓ 若年層から高齢者への  
デジタルリテラシー共有の  
仕組み構築
- ✓ 偽情報・誤情報に  
騙されないための  
リテラシー向上支援

### 企業・行政等の デジタル変革の推進

- ✓ データ連携を  
促進する取組
- ✓ 企業・行政等における  
デジタル人材の確保
- ✓ ローカル 5G  
の普及展開
- ✓ eKYCの安全・信頼性の  
確保及びeKYC活用の  
ユースケースの拡大
- ✓ 5Gソリューションの  
共有の仕組み構築
- ✓ 良質なテレワーク定着に  
向けての施策の見直しと  
新たな取組の推進

### 安心・安全で信頼できる サイバー空間の確保

- ✓ 各種のセキュリティ  
ガイドライン等の普及促進
- ✓ サイバーセキュリティ情報の  
収集基盤及び  
人材育成基盤の構築
- ✓ ネットワークの安全・信頼性  
確保のための電気通信  
事業者による積極的な  
セキュリティ対策の推進

### 高度かつ強靱な 情報通信環境の構築

- ✓ ブロードバンドの整備・維持
- ✓ 通信トラヒックの混雑緩和
- ✓ IXの地域分散・  
データセンターの最適配置
- ✓ 安心・安全で信頼できる  
通信サービス・ネットワー  
クの確保
- ✓ 新たな需要を喚起する  
5Gの国内整備の推進

### 最先端デジタル技術への 戦略的投資の推進と グローバル連携の強化

- ✓ 基盤技術等の研究開発・  
投資及び戦略的な標準化  
・知的財産権の取得
- ✓ 最先端デジタル技術の  
開発・展開
- ✓ 5Gインフラ整備の成果を  
活用した国際展開
- ✓ デジタルインフラ・  
ソリューションの海外展開
- ✓ グローバル連携を通じた  
デジタル環境整備
- ✓ データ流通に関する  
国際的議論のリード